

第82回皇后杯 全日本総合バスケットボール選手権大会3連覇20回目の優勝について

記者各位

JX-ENEOSサンフラワーズ(ヘッドコーチ:佐藤清美)は、一昨日行われました第82回皇后杯全日本総合バスケットボール選手権大会におきまして、デンソーアイリスに83対44で勝利し、3連覇および史上最多記録を更新する20回目となる優勝を果たしましたので、お知らせいたします。

決勝戦では、渡嘉敷選手の19得点を筆頭に出場全選手が得点をあげるとともに、多彩なディフェンスでデンソーアイリスを44点に抑え、勝利を収めました。

また、今大会で活躍した選手に贈られるベスト5に、当チームから吉田亜沙美、渡嘉敷来夢、岡本彩也花、間宮佑圭の4選手が選ばれました。

今後、JX-ENEOSサンフラワーズは、1月23日から再開する第17回Wリーグにおいて、8年連続19回目の優勝に向けて戦ってまいります。引き続き、温かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

1. JX-ENEOSサンフラワーズの成績

| 日付 | | 対戦チーム | スコア |
|----------|------|----------|-------|
| 1月 3日(日) | 3回戦 | 早稲田大学 | 96-51 |
| 1月 4日(月) | 準々決勝 | アイシンAW | 80-51 |
| 1月 9日(土) | 準決勝 | シャンソン化粧品 | 79-52 |
| 1月10日(日) | 決勝 | デンソー | 83-44 |

2. 表彰式の様子



ベスト5に選ばれた4選手



選手とチーム関係者